

兵庫労働局長がベストプラクティス企業を訪問し、意見交換を行いました。 ～令和5年11月20日～

厚生労働省では、「過労死等防止啓発月間」の一環として「過重労働解消キャンペーン」を11月に実施し、長時間労働の削減等の過重労働解消に向けた様々な活動を行っていますが、ベストプラクティス企業との意見交換はその一環として、長時間労働削減に向けて積極的に取り組む企業と意見交換等を行い、その取組事例等について報道機関を通じて広く紹介することにより、地域における過重労働解消に向けた気運の醸成を図ることを目的として実施しています。

今回、令和6年4月1日から時間外労働の上限規制が適用される建設事業を営む企業に金刺兵庫労働局長が訪問し、国土交通省近畿地方整備局及び兵庫県の担当者に同席いただき、意見交換を行いました。

訪問企業

株式会社コベルコE&M

代表者 代表取締役社長 浅田 秀樹
本社所在地 兵庫県神戸市灘区岩屋北町4丁目5番22号
拠点 加古川支店・神戸支店・高砂支店・東京営業所・
名古屋営業所・大安出張所
事業内容 製鉄所や発電所・化学プラント設備の設計・
施工・保守
設立 2004年11月
資本金 1億5,000万円
売上高 456億円(2022年度)
社員数 1,305名(2023年3月31日)

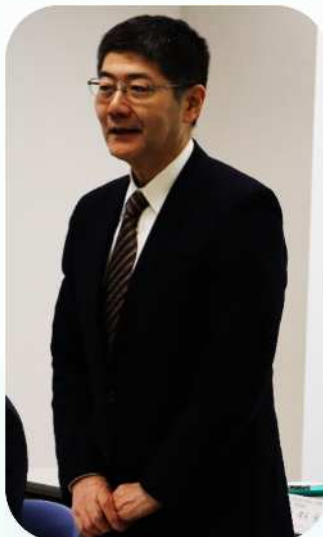


～人が命、技術が命～

(株)コベルコE&Mでは「社員がイキイキ、ワクワク働ける環境づくり」を重視し、ダイバーシティの推進(仕事と育児・介護の両立支援等)健康経営(メンタルヘルス・フィジカルヘルス等)時間外労働対策を始めとする働き方改革に取り組んでおり、「一方通行の取組ではなく、従業員との相互認識を高め、発展していく会社を目指している。」とのご説明がありました。



浅田代表取締役社長



金刺労働局長



意見交換の状況

(株)コベルコE & Mでは様々な取組を実践されておられますが、その一部をご紹介します。

時間外労働対策

「要員管理システムの導入」

客先からの突発的な要請に対し、監督者と施工者の選定を行うシステムを導入。

複雑で時間を必要とする要員配置の簡略化、迅速な計画策定が可能となり、年間延べ1080時間の労働時間を短縮

「デジタル技術を活用した、業務プロセスの変革」DX(デジタルトランスフォーメーション)化への取組

建設工事特有とも言える大量の設計資料等を電子データ化

紙媒体の印刷、配布、保管に係る時間を省けるほか、タブレットの持ち出し、スマホからの承認が可能となり、作業効率が向上。

各種制度の導入

家族呼び寄せ手当導入

長期出張者の「家族と一緒にいる機会」を確保するため、家族の出張先までの「往復の交通費」、「宿泊費」を支給

テレワーク制度の導入

ワークスペース(ワークブースボックス)の導入

フレックス勤務制度(一部部門)



D & I(ダイバーシティ & インクルージョン)推進

次世代育成支援対策推進法に基づく行動計画(2022年度~2025年度)

「男性の育児休業取得向上に向けた意識啓発の促進」等

2023年上半期男性育児休業取得率 73%

仕事と育児の両立支援 仕事と育児の両立支援ガイドの改訂、周知 等

育児休業取得経験のある女性社員が、手続きをわかりやすくまとめたQ&Aが好評

仕事と介護の両立支援 WEB介護相談窓口設置 等・・・24時間365日何回でも相談可



健康経営への取組

フィジカルヘルス

- ・健康イベントの開催(参加者、目標達成者へのインセンティブ付与)
- ・人間ドック費用半額補助、禁煙治療費の全額補助
- ・冊子「がん検診のすすめ」全従業員への配布、各種がん検診(6種)費用の補助
- ・両立支援ガイドラインの制定、両立支援アドバイザー育成・配置

メンタルヘルス

- ・メンタルヘルス推進担当者会議の開催(年4回)
産業医、カウンセラー、人事部門、MH推進担当者)
- ・「セルフケア研修&先輩社員との交流会」
- ・「産業医(心療内科医)面談の推奨」(月2回の面談日設定)

ヘルスリテラシー(健康や医療に関する正しい情報を入手し、理解して活用する能力)の向上

- ・ライン長を対象とした認定記念セミナー「個人の健康が支える活力ある組織づくり」の実施
- ・労働組合との健康課題共有と意見交換(2023年実績4回)
- ・健康経営エキスパートアドバイザー育成、配置

健康経営優良法人
7年連続認定

